



ウガンダのムベンデ県にてレモングラスの栽培拡大と 環境教育による環境保全事業
 ～活動 1.4 & 1.5 女性&青少年を対象にレモングラス栽培・環境保全トレーニング～
 場所 (会場) : カブブ行政区、ルシバ行政区

序論

地球環境基金(JFGE)及び Global Bridge Network (GBN)の支援を受け、SORAK はレモングラス栽培・環境保全トレーニングを、二カ所の行政区の女性と青少年を対象に2回ずつ実施した。

活動の目的

二カ所の行政区で進行している環境悪化へ対応するためのレモングラス栽培とその方法について協議すること。

参加者

トレーニングには合計 161 名が参加し、下記に示すそれぞれの行政区で行われた。

	日時	行政区	対象者	人数
1	2018年5月10日	カブブ	女性	40
2	2018年5月14日	ルシバ	女性	41
3	2018年5月17日	カブブ	青少年	40
4	2018年5月24日	ルシバ	青少年	40

参加者数

プログラム名	参加者		合計
	男性	女性	
女性&青少年を対象にレモングラス栽培・環境保全トレーニング	43	118	161

ファシリテーター (実施者)

本トレーニングは、行政区の指導者と SORAK の技術スタッフで構成したチームにより実施した。各役割は以下である。

1. **Muhammad Kyeyune** (SORAK Development Agency の代表) : SORAK の団体、本プロジェクトと背景について簡潔に説明し、本トレーニングは地球環境基金(JFGE)からの援助により実施されることを説明した。
2. 行政区の指導者 : 参加者に以下について説明した。
 - それぞれの行政区における環境悪化。
 - 各行政区で定められている環境保全に関する法律 (規制) 。

活動内容

SORAK 代表により、以下について説明した。

1. レモングラス栽培は女性と青少年層の関わりが必要不可欠であること。
 2. 環境保全関連の法律（規制）の強化の必要性。
 3. 参加者が環境保全における自分たちの役割を自覚する必要性。
 4. レモングラス栽培の重要性。
- プロジェクトの概要を説明する際に、SORAK 代表は、エネルギッシュな女性と青少年にプロジェクトを理解させることが重要であることを念頭に、環境保全に積極的に関わっていくように参加者を促した。
 - 環境破壊の主な原因は、住居や産業のために木を伐採する森林破壊と湿地浸食であると強調した。それ以外にも、農地を求めた森林破壊、動物による草食、燃料や木材のための木の伐採が森林破壊の要因となっている。またそのような森林破壊によって炭素が大気中に戻され、地球温暖化にも繋がることを説明した。
 - 参加者は、庭の隅に沿ってレモングラスを栽培すると土壌侵食を防ぐ役割があるという指導を受けた。一部のメンバーによる土壌侵食防止に向けたレモングラス栽培を実践している写真を共有することで、参加者は実践的な栽培方法を理解した。

参加者は、以下のレモングラスの使用法や重要性について学んだ。

- 土壌侵食を防ぐ庭の畝：レモングラスは固まって生えるので、庭の隅に植えるのに適している。根が土を固めてくれるので、土壌の流出を防ぐことができる。
- 防虫のための庭の畝：庭の周辺にレモングラスを植える利点は、その強い香りによって多くの害虫を寄せ付けないことにある。
- 健康に良い効果があるとされるレモングラスのお茶。
- レモングラスの強く、さわやかな香りはストレス、神経の疲労、頭痛及び時差ボケに関する症状を緩和する。
- レモングラスのエッセンシャルオイルは、身体全体の健康増進として作用し、病気から回復しているときに必要となる副交感神経系を強化、また腺分泌物の活性化にも役立つ。
- レモングラスオイルは、発熱、喉頭炎、咽喉炎等の呼吸器感染症の治療に適し、また病気の感染拡大も防ぐ。
- エッセンシャルオイルは、胃腸炎、消化不良及び大腸炎の治療にも用いられる。
- レモングラスオイルは、細胞組織や筋肉の調子を整え、筋肉をより柔軟にすることによって筋肉の痛みを緩和することができる。また、血液循環の改善及び防虫剤として作用する。
- オイルはペットのしらみやダニ及びノミの治療にも用いられる。
- レモングラスオイルは、ニキビ治療および余分な油分を肌から取り除く。またアスリートの足の治療として 過度の汗を止める作用を持つ。

- レモングラスは精神安定作用があり、ストレスや不眠症を緩和する。
- レモングラスを唐辛子と混ぜ合わせることで吐き気及び月経を緩和する。
- 紅茶として摂取すると、利尿効果がある。
- 糖蜜と混ぜ合わせると、使用済みレモングラスは飼料としても使用できる。
- 使用済みレモングラスは、肥料として使用できる。
- 畝に植えられたとき、レモングラスはコーヒーやバナナ農園の水の流出を効果的に管理できる。



左：環境保全のため、レモングラス栽培の重要性について説明する SORAK 代表



トレーニング参加者の一人が、レモングラスを SORAK が買収することで、小規模ビジネスとして収入を得ることができる事を他の女性に教えている。



環境保全に関する法律について参加者から質問に答える行政区の女性代表者



レモングラス栽培の重要性に関するトレーニングにて、熱心にメモを取るルシバ行政区の青少年の参加者



SORAK スタッフの指導の下、参加型トレーニングを受ける女性参加者



レモングラス栽培のトレーニングに参加する青少年

トレーニングの成果と提案

- I. 参加者は、SORAK とパートナーである Global Bridge Network (GBN)、そして地球環境基金の支援に感謝の意を表した。支援のおかげで、環境に関する課題について具体的に理解する事ができるようになった。
- II. プロジェクトの成果としては、青少年と女性がレモングラス栽培だけでなく植林などの環境保護活動に取り組むよう促す事ができた。また今回のトレーニングで、行政区の指導者達は環境保全として、農業を求めた持続不可能な環境悪化に繋がる行為が行われない様に監視する役割を担う事となった。
- III. 参加者全員が、下水や樹木の伐採などの森林侵食を行う者への厳しい処罰を下すことに同意した。

以上を受けて、下記の提案があった。

- 侵入者などの該当人物の即時逮捕。
- 湿地における耕作や建設などの違法行為の排除。
- ビクトリア湖のような主要な集水域の湿地における砂と粘土の採掘を早急に禁止。
- 湿地周辺の地域住民に対し、湿地を利用した持続可能で代替できるような活動（漁業やエコツーリズム、養蜂など）の教育。
- 行政区の指導者は今回合意された活動内容を積極的にフォローして、これ以上環境破壊が行われないようにする事。
 - 近い将来に他の行政区にも拡大できるように、SORAK は活動のフォローを続け、またより多くのリソース（資源）を動員できるようにする事。
 - 植林活動、アグロフォレストリー（樹木を植栽し、樹間で家畜・農作物を飼育・栽培する農林業）やレモングラスを含む地被植物の栽培などの環境保護活動に青少年と女性に興味を持ってもらう事。

最後に、行政区の指導者、青少年と女性の代表は、環境悪化を防ぐレモングラス栽培のトレーニングを実施した SORAK 及びパートナー団体の Global Bridge Network (GBN) と地球環境基金 (JFGE) に、「この活動は将来にムベンデ県の環境保護に繋がる」と感謝の意を示した。

今回行政区で行われたトレーニングにより、SORAK と参加者がそれぞれの行政区で悪化する多大な環境破壊を引き起こした問題について話し合う機会となった。また、環境破壊を引き起こす行為や、それぞれの行政区における環境保全に関する法律（規制）について、参加者が再確認する機会となった。